

れましたところの、争議閉諸君
と評議會は共産主義を主張する
されてをります。諸君のこの言
の所信に基いて立言されたも
私は不幸にして、諸君の見解
ありません。私は卒直に申し上げ
あります。その綱領に忠實なる評議
あります。さうして諸君の勞
の支持と指導の下に設立された

は、生産手段の私有を廢止し
の私有を廢止して、財産所得
併せて禁止せんとする社會主
に於きましては、共産主義とは
に於きましては、階級闘争を第
社會主義を標榜するものと解
の第二の意味に於ける共産主
主張されてあるといふことは
て、現在の日本の労働運動
昨年来の無産政黨組織の過程
で、明かな事實であります。

を排斥せんがためにのみ、この
です。私は唯々事實を事實と
のです。評議會が共産主義を
運動の左翼戦線の代表的勢力と
されるといふことは、實に評議
術でありませう。たとひそのた
ども、自らの所信に忠なるこ
ゆかんとする誠實と勇氣がな
人は各々その所信を異にしま
を標榜されるのの評議會諸君
あるからに相違ありません。

會に加入されるに當りまして
て十分なる理解に本づいてを
ものであります。ですから、

十五年 五月 十四 日

八
諸君にして、もし私のかくの如き進言に對して、是
認せられますならば、諸君は評議會を脱退せられる
に就ての正當なる理由を持たれるのでありませう。繰
り返して申します。自己の信念に忠實なることは、
自己の名譽を保持するの所以であります。評議會諸
君が、諸君の正當なる権利でありますところの諸君
の自由を拘束するが如きことあらば、それは洵に評
議會諸君自らが自滅を急がるのでありまして、評
議會のために惜しまざるを得ないのであります。

九
會社當局の聲明せらるるところに依れば、會社は從
業員諸君との混情を篤うし、勞資協調主義を誠實に
實行することによつて、諸君との争議を圓滿に解決
すべきことを要望されてゐます。私はこの會社當局
の聲明が實に重大なる意義を包含してゐることを會
社當局の諸氏は勿論、従業員諸君は勿論、すべての
人々に向つて十二分に諒解されなければならぬとい
思ひまして、茲に私の謂はゆる重大なる意義につい
て私見の一斑を開陳しなければなりません。

十
といふのは、労働問題の解決方策としての恩情主義
乃至は勞資協調主義は、すでに歐洲各國に於て破綻
を曝露してをる一例を引きまします、十八世紀の初期
に於ける英國第一流の紡績業者であつて、當時の世
界の名士であつたロバート、オウエンは、労働者の幸
福増進のために、國を擧げて嘆稱せられたところの
恩情的施設を完成したのでありますが、しかも當時
の英國の大多數の資本家は、その飽くなき私慾の前
には、人道的正義を擲つて顧みなかつた。かくて無
産労働大衆の悲惨なる状態は年を逐ふて深刻となつ
てゆきました。その時、千萬長者のオウエンは審さ
に恩情主義の破綻を悲哀しなければならなかつたの

人間にとつて何よりも大切なのは教育だと言つたの
は孟子の名言を更に適切に言ひ表したものです。さ
うして、かくの如く、大多數の労働階級の生活、窮
迫せる事實が疑ひもなく労働問題を生起し、その發展
せしめた原因です。私どもはかかる事實が、現代の
資本主義的經濟組織の社會が生んだ必然的の事實で
あるとする見解を取ります。この見解は讀世によつ
て得たなま智識ではなくて、有名な嶺山に生育し、
十数年の間半ば労働しつゝ半ば學徒として、激動す
る社會を泳ぎつつ、生路の苦を味ひ盡した私の經驗
と觀察の教ゆるところでありませう。労働問題を以て
單なる思想の動搖にその原因を求めんとするは正鵠
なる事實の認識ではないのであります。

十二
それ故、今、會社當局が勞資協調の趣旨を本義とし
て、争議の解決を期すべく言明せられたのは、會社
當局に於かれて、至大の抱負と深甚なる誠意となく
しては、容易に出来ることではないのであります。
諸君或ひは言はるるかも知れない。恩情主義は既に
英國その他の諸國に於て破綻せるが如く日本に於て
も破綻す、吾人は會社は現に歐米資本家の多數者
にあらず。われども會社は現に歐米資本家の多數者
の如き、所謂資本家氣質を否定し排斥して、日本固有
の情誼を厚うし、談笑の間に諸君と共に協議をしや
うとせられぬのです。ですから今の場合、この會社
の提言を諸君に於て、虚心淡懐に受取られてこれ
に應せらるるのが順序であると思ひます。會社はかくし
て諸君並びに、廣く社會公衆の前に、かくの如く重
大なる手形を振出されたのでありますから、もし、
この手形が空手形であることの事實が證據立てられ
た時こそ、初めて起つべき正しき理由を有せられる
ことになるのです。私は會社當局の諸氏がその聲明
を裏切らるるが如きことあり得ない事を期待する
ものであります。諸君が今會社の誠意に信頼して、
争議の録を收めらるるは諸君の屈從にあらずして、
諸君の誇りであります。

十三
従業員同僚諸君、私は終りに臨んで私自身が毫末も
學究的良心を傷くことなくして、諸君の前に進言
したことを喜ぶ者であります。幸ひにして諸君に於
て聽かれるところとなり得たならば、私の貧しき勞
力が酬いられたことを感謝するばかりであります。
けれどもかくて私は諸君に對して大なる責任を負は
ねばなりません。私はこの責任を斷じて回避する者
ではないといふことを申添へて置きます。

會に加入されるに當りまして
て十分なる理解に本づいてを
ものであります。ですから、